

ロータリー財団
2014-15年度恒久基金年次報告



目次

ロータリー財団	2
恒久基金の概要	3
恒久基金の投資	4
恒久基金の使用	6
恒久基金の成長	8
お問い合わせ	10
投資の管理機構	11

ロータリー財団

国際ロータリーのロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。

新しい補助金モデルは、奉仕の第2世紀に向けて、末永く、目に見える影響を世界にもたらし、できるだけ多くの人びとの切実なニーズに応えたいという、世界中のロータリアンの要望と関心を反映しています。「地区補助金」と「グローバル補助金」の下、ロータリアンは、世界各地の地域社会で短期と長期にわたる活動を実施しています。ポリオプラスとロータリー平和センターも、引き続き優先プログラムとなっています。2014-15年度は、ロータリーの新しい補助金構成の全世界導入から2年目を迎えました。グローバル補助金では、承認された案件数が1,078件と大幅に増加し、その総額は6490万ドルに上っています。補助金プロセスが簡素化されたほか、グローバル補助金を通じて財団の使命に沿った6つの重点分野において持続可能で大きな影響をもたらすプロジェクトの支援が可能となりました。

ロータリーの6つの重点分野



平和と紛争予防／紛争解決



疾病予防と治療



水と衛生



母子の健康



基本的教育と識字率向上



経済と地域社会の発展

恒久基金の概要

恒久基金

1982年、プログラムの需要が増え続ける中、ロータリー財団は、これに応える収入源を恒久的に確保し、財団の堅実な未来を築くための恒久基金を設立しました。恒久基金への寄付は投資され、管理委員会が毎年決定する方針に従って投資収益のみが使用されます。

恒久基金へのご寄付は、ロータリアンやそのほかのロータリー支援者が財団プログラムを通じて国内外で実施する慈善活動に役立てられます。ロータリアンや財団支援者の皆さまのおかげで、2017年までに恒久基金を10億ドルに成長させるという目標は、予定よりも早く2014-15年度に達成することができました。

恒久基金内の冠名基金

25,000ドル以上を恒久基金に寄付した方は、ご本人または大切な方の名を冠した基金を設立できます。すべての寄付金はほかの冠名基金と一緒に投資されますが、各基金は会計上個別に扱われ、毎年、基金ごとの財務報告書が寄付者に送付されます。また、基金の設立時に財団管理委員長から感謝状が贈られます。

2015年6月30日現在、世界34の国と地域の方々によって、恒久基金内に1,210の冠名基金が設置されています。冠名基金の額面は、総額2億7220万ドルに上ります。これらの冠名基金のうち、2014-15年度に設立された基金は105あり、その寄付総額は970万ドルとなっています。

冠名基金の機会に関する情報はロータリーのウェブサイト (www.rotary.org) をご覧ください。

2014-15年度に設立された新たな冠名基金 (国・地域別)

国	新たな基金数
米国	36
インド	24
台湾	11
カナダ	7
日本	6
ケニア	6
韓国	5
ブラジル	2
フランス	2
イタリア	2
オーストラリア	1
香港	1
メキシコ	1
タイ	1

2014-15年度に設立された新たな冠名基金 (指定先別)

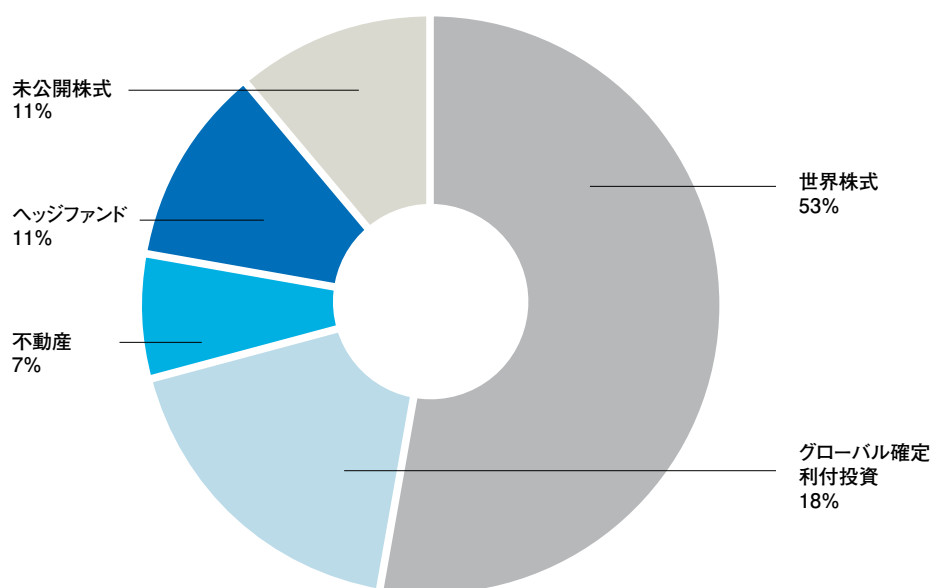
指定先	新たな基金数
シェア	58
ロータリー平和センター	27
国際財団活動資金 (WF)	12
グローバル補助金	8

恒久基金の投資

投資目的

ロータリー財団は、今日のプログラムの資金を確保すると同時に、将来のプログラムを支えるのに十分な投資収益を得るために、恒久基金の資産を投資しています。投資の第一の目標は、物価上昇（インフレ）率を上回る比率で元金を維持し、成長させることにより、恒久基金の実質的購買力を維持することです。このため、投資年間の平均投資収益が（物価上昇率を加味した上で）基金からの総支出額を下回らないようにしつつ、しかも、過剰なリスクのない堅実な投資を行うことが目標とされています。基金の目標に最も良いかたちで応えられるよう、資産配分戦略は以下の通りとなっています。

投資資産の配分目標



投資の管理

ロータリー財団管理委員会：全般的な投資方針（投資目的、資産配分戦略など）を定めます。

投資委員会：投資成果の評価とモニタリング、投資マネージャーの採用と解雇、投資方針への修正を提案します。

投資マネージャー：投資方針に従って資産を投資するために、経験豊かな外部の投資マネージャー（投資管理会社）が起用されています。

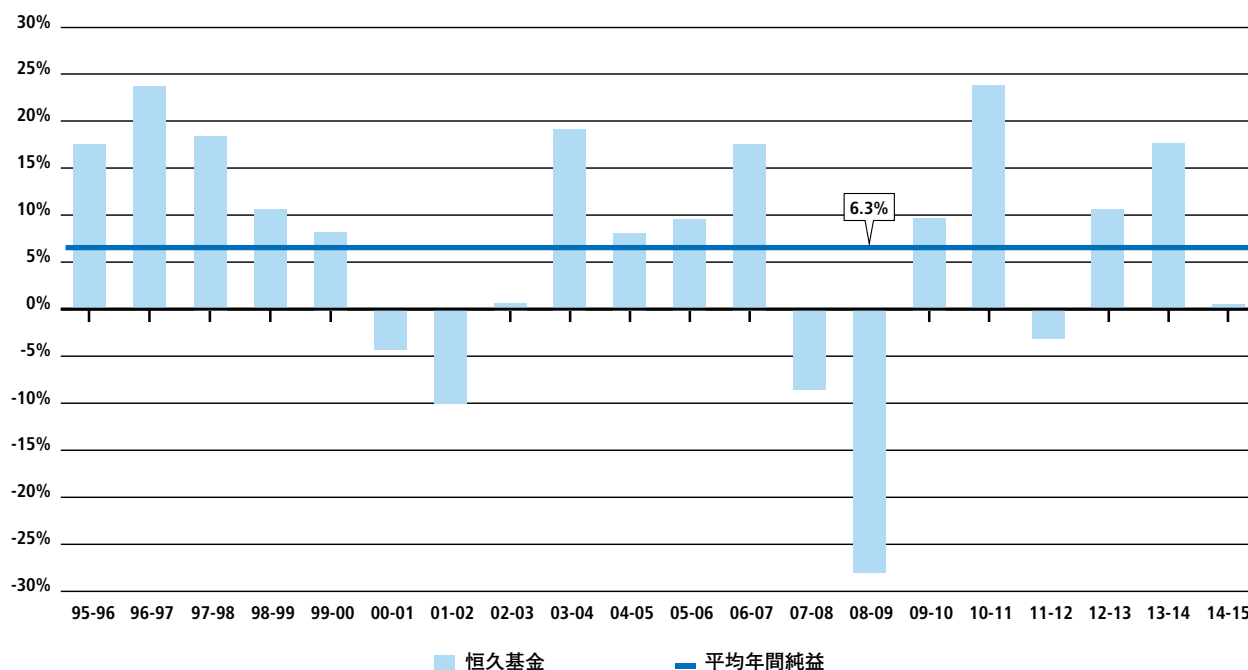
投資コンサルタント：投資実績のモニタリングと報告、投資方法や投資マネージャーに関する調査と推奨、適切な資産配分と投資戦略に関する提案を行います。

投資担当職員：恒久基金の日々の運営、および投資方針の実施と順守確認を行います。

投資実績

2014-15ロータリー年度の投資収益率はわずか0.5%となり、前年度の16.6%と比べると大きく落ち込みましたが、資金が投資された市場の収益率をほぼ反映した形となりました。1996年以降の各会計年度の投資収益率（手数料抜き）は以下の通りです。同期間の年換算利回りは、6.3%でした。

投資収益率の推移



恒久基金の使用

使用方針

2013-14ロータリー年度より、4レベルから成る使用方針が導入され、これにより市場価値が寄付累積額の90%以上である冠名基金からの使用が可能となりました。できるだけ多くの冠名基金から慎重に資金を使用することで、財団は、現在のプログラムを最大限に支えるとともに、将来のプログラムのために、基金を引き続き成長させることができます。

この4レベルから成る使用方針により、一定レベル以上の市場価値のある冠名基金が、財団プログラムをより大きく支援することが可能となります。レベル1（一番低いレベル）の基金は、貯蓄を重視し、その資金は一切使用されません。レベル2の基金は、プログラム支援のために控えめに使用されますが、成長を妨げない程度となります。レベル3の基金からは適度の額が使用され、レベル4（一番高いレベル）の基金には最大限の支出率が適用されます。

使用レベル

レベル	2013年12月31日現在の冠名基金の状況	使用	支出率
1	市場価値が累積寄付額よりも低い (差額10%超)	支出なし	0.0%
2	市場価値が累積寄付額よりも低い (差額10%以下)	控えめな支出	2.0% ¹
3	市場価値が累積寄付額よりも高い (差額10%以下)	適度の支出	4.0% ²
4	市場価値が累積寄付額よりも高い (差額10%超)	最大限の支出	5.0% ³

1 プログラム補助金に1.8%、プログラム運営費0.2%

2 プログラム補助金に3.2%、プログラム運営費0.3%、寄付推進に0.3%、一般管理運営費に0.2%

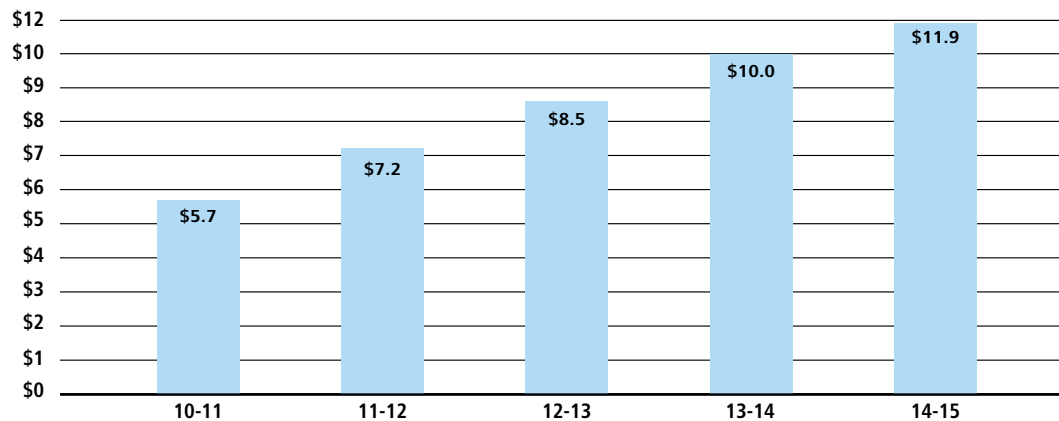
3 プログラム補助金に4.1%、プログラム運営費0.4%、寄付推進に0.3%、一般管理運営費に0.2%

収益からの支出

毎年、恒久基金の投資収益から、管理委員会が承認した支出額が、プログラムと経費を賄うために配分されます。2014-15年度の支出可能な投資収益は、1190万米ドルで、そのうち1070万ドルがプログラム（うち980万ドルが補助金、90万ドルがプログラム運営費）に使用され、70万ドルが寄付推進、50万ドルが一般管理運営費に充てられました。

使用可能な収益は、専用アカウント（口座）に移され、その年度に使用されなかった場合は据え置きとなり、翌年度にそのアカウントから使用されます。これにより、使用可能な収益を市場変動から守ることができます。

恒久基金の使用可能な投資収益（100万米ドル単位）



恒久基金の成長

2015年6月30日現在、恒久基金の純資産は（生涯年金も含め）3億6150万米ドルとなっています⁽¹⁾。

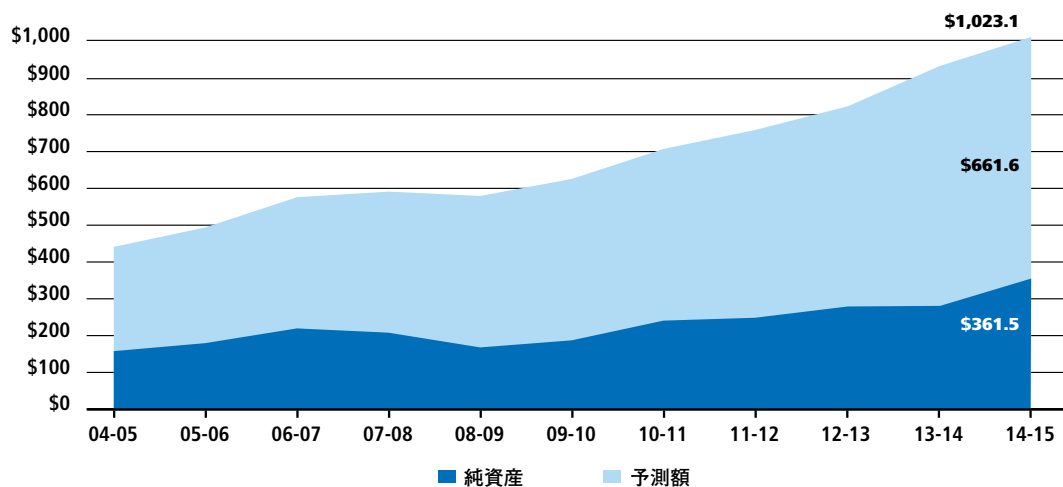
ロータリー財団はまた、恒久基金の予測寄付額も算出しています。予測寄付額は、将来寄付を行うことが誓約された額を表していますが、これらは現在、ロータリー財団の資産ではないため、財団の監査済み財務報告書に記載されていません。これらの誓約額は、通常、個人の遺言状の条項あるいは他の遺産計画にロータリー財団の恒久基金を受益者として指名し、記載されているものです。2015年6月30日現在、恒久基金の純資産と予測額を合わせると、10億ドルを上回っています。

恒久基金成長の5年間の概観（単位：100万米ドル）

	2010-11	2011-12	2012-13	2013-14	2014-15
期首純資産	187.2	241.5	248.5	284.4	352.7
寄付と誓約	16.9	18.9	20.6	23.9	20.3
投資収益	43.1	(4.7)	23.8	46.2	0.5
支出総額	(5.7)	(7.2)	(8.5)	(10.0)	(12.0)
運営準備金繰入	0.0	0.0	0.0	8.2	0.0
期末純資産 ⁽²⁾	241.5	248.5	284.4	352.7	361.5
予測額 ⁽³⁾	463.6	506.3	530.6	569.5	661.6
合計	\$705.1	\$754.8	\$815.0	\$922.2	\$1,023.1

(1) 生涯年金は、生涯もしくは一定年数（契約の種類による）、受益者に年金が支払われるもので、取消不可能な寄付形式です。また、寄付の額面価値の一部について、米国確定申告用の領収書が寄付者に発送されます。

恒久基金の市場価値と予測額（単位：100万米ドル）

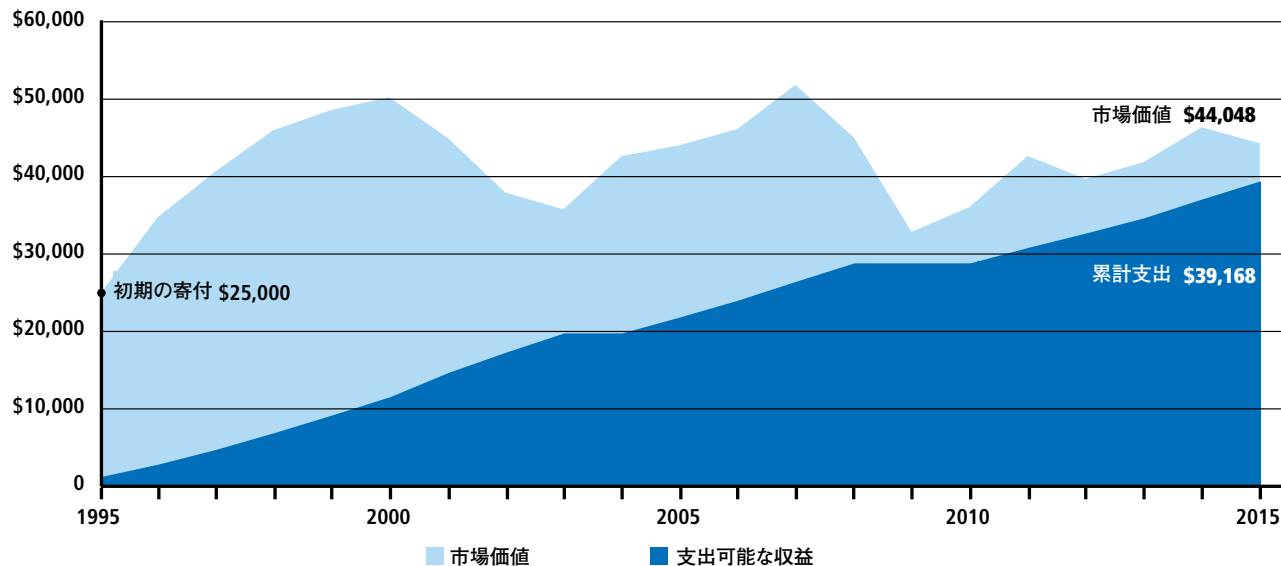


冠名基金の成長例

実際の投資結果によると、1995年に25,000米ドルの寄付で設立された冠名基金は、支出可能な投資収益を39,000ドル生み出しており、これは元金となる寄付を上回っています。さらに、この基金の適正市場価格は44,000ドル以上に成長しました。

下記のグラフは、恒久基金への寄付の成長と使用状況を表しています。

20年間の推移



お問い合わせ

恒久基金の詳しい情報は、ロータリーのウェブサイト (www.rotary.org) をご参照ください。寄付、生涯年金の寄付、冠名の機会については、地区資金推進委員長、恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA)、またはロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) までお尋ねください。

以下のロータリー財団職員、およびRI日本事務局財団室職員も、情報をいつでもご提供いたします。

国際ロータリー日本事務局	財団室	rijpntrf@rotary.org	03-5439-5805
General Manager (ゼネラルマネージャー)、 Chief Development Officer (開発最高責任者)	John T. Osterlund (ジョン T. オスターランド)	john.osterlund@rotary.org	+1-847-866-3212
Director, Fund Development (寄付推進ディレクター)	Eric C. Schmelling (エリック C. シュメリング)	eric.schmelling@rotary.org	+1-847-866-3222
Director, International Fundraising (国際ファンドレイジングマネージャー)	David Bender (デイビッド・ベンダー)	david.bender@rotary.org	+1-847-866-3456

投資の管理機構

ロータリー財団 2014-15年度管理委員

管理委員長

ジョン・ケニー (スコットランド)

管理委員長エレクト

レイ・クリンギンスミス (米国)

副委員長

マイケル K. マクガバン (米国)

管理委員

ノエル A. バジャット (米国)

カルヤン・パネルジー (インド)

スシル・グプタ (インド)

アントニオ・アラジェ (ブラジル)

謝 三連 (ジャクソン) (台湾)

ポール・ネツェル (米国)

サミュエル F. オオリ (ウガンダ)

イアン H.S. ライズリー (オーストラリア)

フリオ・ソルフス (スペイン)

ブリン・スタイルズ (カナダ)

田中作次 (日本)

尹 永錫 (韓国)

事務総長

ジョン・ヒューコ (米国)

ロータリー財団 2014-15年度投資委員会

委員長

イアン H.S. ライズリー (オーストラリア)

副委員長

ノエル A. バジャット (米国)

委員

デイビッド W. バールマン (米国)

リサ・エスリンガー (米国)

グレッグ・ギボーニー (米国)

アントニオ・アラジェ (ブラジル)

ダグラス W. フィリップス (米国)

ジョン A. ステアーズ (カナダ)

ローレン C. テンプルトン (米国)



表紙の写真

プロクシモス・バソス小学校(グアテマラ)校長のミルナ・ベレスさんと女子生徒たち。グアテマラの地域社会では、教育を受けられない少女が大勢いるため、女兒教育の機会向上を目的としたグローバル補助金活動が実施されました。この補助金によって、学校のキッチン設備とコンピューター環境が改善されたほか、学校運営を助ける豆乳・農産物の生産システムが設置されました。地域社会の発展と平和の推進には、女性のエンパワメントが欠かせません。



ROTARY INTERNATIONAL
THE ROTARY FOUNDATION

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org